

[illegible]

施立道石山成守氣吹

久遠三年己亥吉日
天下道在仲

上陽子之少

○一田川郡所田川村と云ふ所の情のなまゝ吾の情を命

武蔵多摩郡と今代の地とも云げはと云は山といふも山
ちよのや又山のあまうちよとの地を移すもまた
は山といふも多摩の陸より南の方より山といふも武
蔵陸よりいふ石山の麓に寺あり阿比と云ふ古名あり
うきく風刻と祖巧といふ所ありけりて武蔵多摩
の二條といふ或は真徑なる所の傍に云げ代言する家
のち戦場なりや評云は山の麓に寺あり傳へはあり我々
の宗といふもの

徑リ

上ノカ、ミナリといふ
物アリ



柳下

上ノカ、ミ子リトシ
初メハハシ